

第2弾

トップ編集者に学ぶ、 ／ココロ揺さぶる／ 表現力向上 ワークショップ



ピンカンボックスのふたはなぜユルいのか



「食パンを極める」は「安心を極める」



洋風堂のあんぱんを知っていますか



樽の先へ



SNSにアップしたくなる！
駅ビルのフォトジェニックな壁



豊橋「西駅」が明るい



おとぎ話「大学前」駅

第1回

13:30~16:30

11月11日(土) 豊橋市民センター(カリオンビル)

内容

昨年度のワークショップ受講者からもの見方・感じ方・自分なりの表現の方法を学びます。また、参加者同士で意見交換を行います。人と話すことで自分だけでは気づくことができない新たな発見がきっとあります。

第2回

13:30~16:30

12月 2日(土) 穂の国とよはし芸術劇場PLAT

内容

フィルムアート社で編集長を務めた津田広志さんを講師にお招きし、書いた文章を批評してもらいます。自分の思いをどのように表現したら伝わりやすいのか、トップ編集者から学びましょう。

定員

20名(抽選)

参加費
無料

申込み・お問合せ：豊橋市役所都市計画部まちなか図書館整備推進室

TEL 0532-55-8102 FAX 0532-55-8100

URL machitosho@city.toyohashi.lg.jp

【市民が語るとよはし】

とよはしのシチズンシップ

— ショートエッセイ —

豊橋ってどんな街だろう？どんな可能性があるんだろう？まちへの思いを持った人が、日々の生活に溶け込む身近な「とよはし」の風景、一コマについて伝えるサイトです。もちろんライターは豊橋市あるいは近接する場所に住む市民の方々です。

今回のワークショップで参加者の皆さんが作成するショートエッセイはこちらのサイトに掲載する予定です。

普段はココロの中にしまっているまちへの「思い」を「形」にするチャンスです。

過去の作品は「とよはしのシチズンシップ」で検索。

講師

<第1回講師>

大林正智（おおばやし まさとし）

昨年度ワークショップ受講者

谷亜由子（たにあゆこ）

昨年度ワークショップ受講者

<第2回講師>

津田広志（つだひろし）

編集者/ディレクター

吉野さつき（よしの さつき）

アーツ・マネージャー/愛知大学文学部メディア芸術専攻准教授



出版社フィルムアート社編集長を経て、デザイン会社コンセント コンテンツディレクター。東京工業大学研究員、青山学院大学客員教員。著書『リ・クリエイティブ表現術』（新水社）。



英国シティ大学大学院でアーツ・マネジメントを学ぶ。公共ホール勤務、英国での研修(文化庁派遣芸術家在外研修員)を経てコーディネーターとして教育、福祉などの現場でアーティストによるワークショップを数多く企画。

応募様式

- (1)必要事項を申込用紙を記入し、FAXで送付
- (2)QRコードから申し込む
- (3)電話での申込

氏名		
性別	年代	ご職業
ご住所		
〒		
携帯電話(緊急連絡先)		
メールアドレス		

申込期限：平成29年10月25日(水)まで

こちらのQRコードからの申込も可能です。



(PC・スマホ)



(携帯)

まちなか図書館について知ろう！

整備予定地
再開発ビル 東棟2F(一部)・3F

- 導入規模/4000㎡以内 ● 導入予定位置/再開発ビルの東棟2階の一部、3階
- 蔵書数/10万冊程度(開架を基本) ● 開館予定/平成32年度中を目指す

詳しい内容については、ホームページをご覧ください。
「豊橋市まちなか図書館(仮称)整備基本計画」
「豊橋市まちなか図書館(仮称)実施計画」で検索

まちなか図書館(仮称)の概要